

森の健康館及び山村体験宿泊施設

の利用料金を改定

12月定例会は13、14日の2日間の会期で開かれ、6議員が8項目にわたり一般質問を行いました。引き続き、条例の一部改正、条例の廃止、財産の取得、規約の変更、補正予算など13件の議案を審議し、原案どおり可決しました。

- 条例の一部改正 3件
- 条例の廃止 1件
- 財産の取得 1件
- 規約の変更 1件
- 補正予算 5件
- 報告 2件



ランプの宿森つべつ

特別措置法の一部改正に伴い、管理不全の空き家に対する措置についての手続きを追加するなどの改正を行いました。

森の健康館及び山村体験宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

13年間据え置いてきた宿泊料等の上限価格を、昨今の高騰するエネルギー料金に対応し温泉施設を維持するため、宿泊料等の料金について改正を行いました。

青少年問題協議会条例の廃止

平成11年に青少年問題協議会の設置義務が撤廃され、市町村の任意となったこと及び当協議会の取り組み範囲と内容が同様である組織が増え、より効果的に対応できる状況となってきたことから、本協議会の役割は終了したものと判断し、条例の廃止を行いました。

財産の取得

大通・幸町地区「コミュニティ施設」整備事業に伴う大通地区コミュニティ施設の取得について、可決しました。

第8回定例会 12月13日～14日

12月定例会予算補正

会計別	今回補正額	予算総額
一般会計	1億3,620万1千円	75億1,157万7千円
国保会計	2,775万9千円	6億4,934万円
介護保険会計	△12万4千円	6億7,637万9千円

補正された主な内容

<一般会計>

- 財政調整基金積立金 1億8,874万円
- 庁舎等維持管理経費 △989万円
- 低所得世帯支援給付金（追加） 5,548万円
- 老人福祉扶助費等 620万円
- 子ども・子育て支援事業 560万円
- 道路ストック総点検事業 △4,677万円
- 橋梁長寿命化修繕事業 △576万円
- 事務組合負担金 △808万円
- 公民館管理経費 △653万円
- 多目的運動公園管理経費 658万円
- 温水プール管理経費 △509万円

<国民健康保険会計>

- 一般被保険者療養給付費 3,235万円
 - 一般被保険者高額療養費 △640万円
- （△は予算に対する減額を示します）

条例

国民健康保険条例の一部改正

全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、地方税法施行令の一部が改正されたことから、出産した被保険者等に係る国民健康保険税の免除措置に関する事項など所要の改正を行いました。

空家等対策協議会設置条例及び空家等の適切な管理に関する条例の一部改正

空家等対策の推進に関する

取得財産・場所

外構施設一式

大通31番地

契約の方法

随意契約

取得金額

1億5千626万1千円

取得の相手

アルファコート株式会社



大通地区コミュニティ施設

オホーツク町村公平委員会 規約の変更

オホーツク町村公平委員会の共同設置地方公共団体長を大空町長から興部町長へ変更する改正を行いました。

第7回臨時会

11月27日

11月臨時会は27日の1日間の会期で行われ、令和4年度各会計決算の認定6件、専決処分承認1件、条例の一部改正4件、補正予算5件などの議案を審議し、原案どおり可決しました。

条例

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

特別職の職員給与に関する条例の一部改正

令和5年人事院勧告に基づく職員手当の引き上げに準じ、期末手当の率を0・10カ月分引き上げる改正を行いました。

職員の給与に関する条例の一部改正

令和5年人事院勧告に基づく引き上げに準じ、期末手当及び勤勉手当の率をそれぞれ

0・05カ月分引き上げるなどの改正を行いました。

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

令和5年人事院勧告に伴い、職員の期末手当を準用している読み替え規定の改正を行いました。

令和4年度決算を認定

令和5年9月15日開催の第6回定例会で、決算審査特別委員会に付託していた令和4年度的一般会計、4つの特別会計（国保会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計、下水道会計）、1つの企業会計（簡易水道事業特別会計）の決算認定について、村田委員長から委員会の審査では、「原案どおり認定すべきものと決定した」との報告があり、第7回臨時会において認定することに決定しました。各会計の決算額、各種基金の残高などは下表のとおりです。

なお、（ ）は令和3年度の数値です。

会計別		歳入総額		歳出総額		差引額	
一般会計		86億5,409万3千円		84億4,167万7千円		2億1,241万6千円	
特別会計	国民健康保険事業	6億3,797万7千円		6億3,738万7千円		59万円	
	後期高齢者医療事業	9,786万2千円		9,785万5千円		7千円	
	介護保険事業	6億6,931万7千円		6億6,887万3千円		44万4千円	
	下水道事業	3億8,420万1千円		3億5,950万3千円		2,469万8千円	
企業会計 簡易水道事業		収益的	収入	1億8,666万7千円	資本的	収入	3億3,818万7千円
			支出	1億9,770万5千円		支出	3億7,142万6千円
財政調整基金残高		8億8,615万3千円 (7億3,659万6千円)		対前年比	1億4,955万7千円の増		
減債基金残高		5億6,922万9千円 (6億9,092万3千円)		対前年比	1億2,169万4千円の減		
特定目的基金残高		36億961万6千円 (38億1,899万5千円)		対前年比	2億937万9千円の減		
地方債（町債）残高		103億146万2千円 (93億9,270万8千円)		対前年比	9億875万4千円の増		
経常収支比率		82.1% (81.6%)		実質公債費比率	6.3% (6.7%)		